

「調査書」の記入について

日本文理高等学校

(1) 「受検番号」の欄

本校において記入する。

(2) 「志願者氏名」の欄

生徒指導要録どおりに志願者の氏名を記入する。

(3) 「性別」の欄

男又は女と記入する。

(4) 「生年月日」の欄

生年月日の元号が昭和の場合は、平成を＝線で消して、昭和と書き改めること。

(5) 「卒業年月」の欄

卒業又は卒業見込の年月を記入する。なお、卒業の元号が平成又は昭和の場合は、令和を線で消して、平成又は昭和と書き改めること。「卒業・卒業見込」については、該当するものを○で囲む。

(6) 「各教科の学習の記録」の欄

- ・ 「評定」の1、2年の欄には、指導要録の各教科の5段階評定を転記する。3年の成績は、調査書作成時までのものを絶対評価による5段階評定で記入する。(※の欄には記入しないこと)
- ・ 不登校や特別支援学級への在籍や外国の学校からの編入学等により、評定の欄に転記することができない場合は、評定欄に斜線を引き、☆欄にその理由を記載する。その場合、副申書（様式自由）を添付することができる。

(7) 「校長氏名」等

調査書作成年月日、学校名、校長氏名を記入し、職印を押印する。

(8) 「記載者氏名」の欄

記載者の氏名を記入する。

(9) 令和2年度（令和3年3月卒業）以前の卒業生の調査書について

「各教科の学習の記録」の欄には、斜線を引き、☆の欄に「生徒指導要録の指導に関する記録の保存期間を経過しているため、これに関する項目を記入することができない」旨を記入すること。